

〔1〕社会教育基本方針

今日、市民の学習要求も高度化・多様化し、社会教育に現代的課題への対応が求められる中、市民一人一人が、必要に応じていつでも、どこでも主体的に学習することができる場や市民参画の地域づくりの場など、生涯学習推進の基盤の整備が重要となっている。

また、個々の知識技能の習得や生きがい、健康づくりのための学習のほか、社会的な要請として、特に子どもの健全育成のための地域づくりや福祉の充実した地域づくり、安全安心に生活できる地域づくりなど、地域課題に対応した学習や施策が求められている。それらの機会を拡充し、住民のニーズに合った学習とともに、その成果を社会に還元できる体制を整えていかなければならない。

さらに、地域の実態に即した実践がなされるように社会教育施設、関係機関・団体との連携、交流を図り、適切な指導や支援、学習情報の収集や提供を行いながら生涯学習の振興に努めなければならない。

以上のような趣旨から、次の重点施策の推進をします。

一 生涯学習推進基盤の整備

- 1 推進体制づくり
- 2 社会教育施設・事業の充実

二 学習機会の拡充や地域づくり活動と学習成果の活用

- 1 人権教育の充実
- 2 「ふれあい出前講座」の活用
- 3 公民館活動の振興
- 4 家庭教育の充実
- 5 成人教育の充実
- 6 高齢者教育の充実
- 7 女性教育の充実
- 8 青少年事業の充実
- 9 学社融合の推進
- 10 地域の教育力の向上
- 11 I T教育の推進
- 12 国際理解教育の充実

三 学習情報収集・提供

マスメディアの発達、I T社会の進展などにより、学習情報が多様化してくる中で、地域住民のニーズに合い、学習成果が期待できるものを精選し、収集していきます。また、市民への学習情報の伝達、市民の学習意欲の喚起のために、公民館新聞・市報・ホームページ・ケーブルテレビなど各種メディアを通じた充実した広報活動を積極的に行なっていきます。さらに、学習者にとって最も身近な公民館を地域の情報発信拠点として位置づけることで、住民が主体的に地域づくりに参加していくための環境づくりを行います。

〔2〕 公民館

公民館とは、社会教育法に基づき設置された社会教育施設です。

昭和38年(1963年)には90%以上の市町村に公民館は必ず存在するようになり、現在では全国に約16,000館の公民館が存在します。全国の小学校が約22,000校、中学校が約11,000校あります。中津市にはほぼ1小学校区に1館あり全部で25館(分館含)あります。気軽に立ち寄れる場所に公民館は存在しており、生涯学習の場としてはもちろんボランティア活動やサークル活動、市民健康相談、世代を超えた人と人とのふれあいの場として地域の皆さんの日常生活に最も身近な公共施設となっています。

 <p>南部公民館</p>	<p>〒871-0054 中津市1468番地(京町) TEL 25-0822 ✉ ph_nanbu@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00~22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成8年 延床面積 591.26㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 30台 対象人口 3,347人</p>
 <p>北部公民館</p>	<p>〒871-0091 中津市角木494番地1 TEL 24-6904 ✉ ph_hokubu@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00~22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成5年 延床面積 571.69㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 26台 対象人口 8,686人</p>
 <p>豊田公民館</p>	<p>〒871-0027 中津市大字上宮永29番地1 TEL 24-6916 ✉ ph_toyoda@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00~22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成5年 延床面積 644.83㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 26台 対象人口 7,991人</p>
 <p>小楠コミュニティーセンター</p>	<p>〒871-0014 中津市大字一ツ松251番地 TEL 24-8717 ✉ ph_ogusu@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00~22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成25年 延床面積 699.28㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 102台 対象人口 8,515人</p>
 <p>鶴居コミュニティーセンター</p>	<p>〒871-0022 中津市大字相原3740番地1 TEL 23-3770 ✉ ph_tsurui@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00~22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成21年 延床面積 640.99㎡ 構造 木造平屋 (一部鉄骨造) 駐車台数 68台(他身障者用1台) 対象人口 8,474人</p>
 <p>大幡コミュニティーセンター</p>	<p>〒871-0153 中津市大字大貞371番地403 TEL 32-6541 ✉ ph_oohata@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00~22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成22年 延床面積 694.77㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 89台 対象人口 8,765人</p>

 <p>如水コミュニティーセンター</p>	<p>〒871-0005 中津市大字合馬479番地1 TEL 23-8181 ☒ph_josui@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成27年 延床面積 667.39㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 57台 対象人口 6,459人</p>
 <p>三保交流センター</p>	<p>〒879-0112 中津市大字福島1902番地 TEL 32-2301 ☒ph_miho@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成19年 延床面積 585.67㎡ 構造 木造平屋 (一部鉄骨造) 駐車台数 40台(他身障者用1台) 対象人口 2,739人</p>
 <p>和田公民館</p>	<p>〒879-0122 中津市大字定留1776番地1 TEL 32-2727 ☒ph_wada@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 昭和63年 延床面積 365.42㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 15台 対象人口 2,765人</p>
 <p>今津コミュニティーセンター</p>	<p>〒879-0103 中津市大字植野1972番地1 TEL 32-0001 ☒ph_imadu@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成27年 延床面積 638.67㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 44台 対象人口 4,204人</p>
 <p>沖代公民館</p>	<p>〒871-0021 中津市沖代町1丁目6番52号 TEL 23-8202 ☒ph_okidai@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成4年 延床面積 614.78㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 33台 対象人口 8,049人</p>
 <p>三光公民館</p>	<p>〒871-0102 中津市三光成恒437番地2 TEL 43-2032 fax 43-2482 ☒ph_sanko@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始</p>	<p>建設年度 昭和55年 延床面積 1243.34㎡ 構造 鉄筋コンクリート2階 駐車台数 50台 対象人口 5,275人</p>
 <p>本耶馬溪公民館</p>	<p>〒871-0202 中津市本耶馬溪町曾木1800番地 TEL・fax 52-3033 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 昭和61年 延床面積 1,204.00㎡ 構造 鉄筋コンクリート2階 駐車台数 64台 対象人口 2,976人</p>

	<p>〒871-0201 中津市本耶馬溪町樋田277番地2 TEL 52-2238 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 昭和33年 延床面積 269.00㎡ 構造 木造平屋 駐車場 小学校駐車場利用 対象人口 997人</p>
	<p>〒871-0312 中津市本耶馬溪町折元1233番地3 TEL 53-2920 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 昭和59年 延床面積 150.49㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 15台 対象人口 804人</p>
	<p>〒871-0207 中津市本耶馬溪町東屋形510番地 TEL 52-2580 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 昭和53年 延床面積 429.00㎡ 構造 鉄骨1階 駐車台数 50台（農政水産課） 対象人口 351人</p>
	<p>〒871-0315 中津市本耶馬溪町東谷2319番地 TEL 53-2855 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成6年 延床面積 116.34㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 20台 対象人口 374人</p>
	<p>〒871-0314 中津市本耶馬溪町西谷2810番地2 TEL 53-2526 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 昭和29年 延床面積 1454.5㎡ 構造 木造・鉄骨 駐車台数 40台 対象人口 450人</p>
	<p>〒871-0405 中津市耶馬溪町大字柿坂520番地 TEL 54-3111 fax 54-2750 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 昭和48年(サニホール) " 平成元年(文化ホール) 延床面積 3208.00㎡ 構造 鉄筋コンクリート 駐車台数 100台(支所と共用) 対象人口 4,054人</p>
	<p>〒871-0401 中津市耶馬溪町大字平田1418番地1 TEL 54-3021 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成4年 延床面積 416.00㎡ 構造 鉄筋コンクリート1階 駐車台数 20台 対象人口 1,287人</p>

 <p>津民地区公民館</p>	<p>〒871-0413 中津市耶馬溪町大字大野1083番地 TEL 54-2039 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 平成6年 延床面積 409.00㎡ 構造 鉄筋コンクリート1階 駐車台数 50台 対象人口 558人</p>
 <p>山移地区公民館</p>	<p>〒871-0421 中津市耶馬溪町大字山移3326番地1 TEL 55-2057 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 昭和51年 延床面積 343.00㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 20台 対象人口 440人</p>
 <p>深耶馬地区公民館</p>	<p>〒871-0422 中津市耶馬溪町大字深耶馬2952番地 TEL 55-2058 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 昭和49年 延床面積 252.00㎡ 構造 木造平屋 駐車台数 30台 対象人口 249人</p>
 <p>下郷地区公民館</p>	<p>〒871-0431 中津市耶馬溪町大字大島126番地 TEL 56-2471 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始 【災害避難場所】</p>	<p>建設年度 昭和59年 延床面積 430.00㎡ 構造 鉄筋コンクリート2階 駐車台数 20台 対象人口 1,520人</p>
 <p>山国公民館</p>	<p>〒871-0712 中津市山国町守実130番地 「山国支所」内 TEL 62-2185 fax 62-2185 ☒ ph_yamakuni@city-nakatsu.jp 開館時間 9:00～22:00 休館日 火曜・年末年始</p>	<p>建設年度 平成8年 (コアやまくに) 延床面積 32.08㎡ (公民館部分) 構造 鉄筋コンクリート 駐車台数 100台 対象人口 2,478人</p>

(人口：H28.3.31現在)

■公民館使用料

公民館名	時間帯 使用室	9:00～17:00	17:00～22:00
		1時間当たり単価	1時間当たり単価
南部公民館・北部公民館・豊田公民館・沖代公民館・小楠コミュニティセンター・鶴居コミュニティセンター・大幡コミュニティセンター・如水コミュニティセンター・三保交流センター・今津コミュニティセンター	集会室	1,080円	1,290円
	研修室	640円	960円
	和室(1室につき)	310円	430円
	調理実習室	1,080円	1,290円
	工作室	310円	430円

公民館名	時間帯 使用室	9:00～17:00	17:00～22:00
		1時間当たり単価	1時間当たり単価
和田公民館	会議室	1,080円	1,290円
	和室(1室につき)	310円	430円
	調理実習室	1,080円	1,290円

※ 冷暖房使用料

- ① 登録団体 1時間当たり100円
- ② 登録外団体の場合使用料の5割に相当する額(10円未満切捨て)

公民館名	時間帯 使用室	9:00～17:00	17:00～22:00
		1時間当たり単価	1時間当たり単価
三光公民館	大会議室	920円	1,130円
	調理室	610円	720円
	その他各室	510円	610円

※ 冷暖房使用料

- ① 登録団体 1時間当たり100円
- ② 登録外団体 ・大会議室 1時間当たり 1,080円

公民館名	時間帯 使用室	9:00～17:00	17:00～22:00
		1時間当たり単価	1時間当たり単価
本耶馬溪公民館	大会議室	920円	1,130円
	その他各室	610円	720円

※ 冷暖房使用料

- ① 登録団体 1時間当たり100円
- ② 登録外団体 ・大会議室 1時間当たり 1,540円 ・その他の部屋 1時間当たり510円

地区公民館名	時間帯 使用室	9:00～17:00	17:00～22:00
		1時間当たり単価	1時間当たり単価
樋田・上津・屋形 ・東谷・西谷	各室1回	200円	300円

※冷暖房使用料

(屋形地区公民館・東谷地区公民館および西谷地区公民館に限る)は、1時間当たり100円

公民館名	時間帯 使用室	9:00～17:00	17:00～22:00
		1時間当たり単価	1時間当たり単価
耶馬溪公民館	文化ホール	1,540円	1,850円
	調理実習室	610円	720円
	談話室	510円	610円
	中小会議室		
	農林相談室		
	図書研修室	410円	510円
	生活技術研修室		
	児童ホール		
	農林研修室		
	保健相談室		
ファンシールーム			

※ 冷暖房使用料

- ① 登録団体 1時間当たり100円
- ② 登録外団体 ・文化ホール 1時間当たり 2,160円 ・その他の部屋 1時間当たり 1,080円

地区公民館名	時間帯 使用室	9:00～17:00	17:00～22:00
		1時間当たり単価	1時間当たり単価
城井・津民・山移・ 深耶馬・下郷	会議室	210円	430円

■平成27年度 中津市公民館サークル

公民館名	実施サークル
南部公民館	太極拳・エアロビクス・スポーツダンス・民舞・書道・フォークダンス・日舞・絵画・郷土史・コーラス・万葉を読む会・生け花・茶道・水墨画・ジャズダンス・親子ダンス・わんぱく広場・囲碁・謡曲・手芸・琴・竹工芸・大正琴・英会話・ヨガ・園芸教室・パソコン・少年少女合唱団・混声合唱団・ハーブ教室
北部公民館	水墨画・書道・絵画・陶芸・生け花・日本舞踊・俳画・川柳・茶道・着付・わくわく広場・コーラス・太極拳・詩吟・スポーツダンス・竹工芸・健康体操・パッチワーク・男性料理教室・写真・社交ダンス・エアロビクス・男声コーラス・囲碁・折り紙・木目込・フォークダンス・音読・ケーナ
豊田公民館	かるた・健康体操・フォークダンス・コーラス・囲碁・民舞・ソーイング・なかよしママ・英会話・俳句・ちびっこ広場・短歌・万葉の会・はがき絵・三味線・竹工芸・ゲートボール・ジャズ体操・大正琴・パソコン・太極拳・文化箏・歴史・模型製作・水墨画・カラオケ・男性料理教室・日舞・茶道・和装着付・ひよっこ愛好会・謡曲・戸塚刺繍・スクラップブックング・切り絵・パッチワーク・フラダンス・生花・スポーツダンス・子ども倫理塾・食育サークル
小楠コミュニティーセンター	フォークダンス・民舞・コーラス・カラオケ・大正琴・断酒会・詩吟・男性料理・手話サークルさつき・謡曲・スポーツダンス・写真・絵手紙・健康体操・生け花・えびね会・歩こう会・なかよし広場・書道教室・太極拳・茶道・健康運動教室・読み聞かせポケット・ひだまりクラブ・竹工芸・カラオケ・詩吟・児童合唱団・琴教室・フラダンス・英会話・民謡・雅楽・俳句
鶴居コミュニティーセンター	コーラス・仲よし広場・スクラップブックング・三味線・ペン習字・書道・生け花・すまいるママ・表装・マジック・オカリナ・フォークダンス・子どもジャズ体操・スポーツダンス・民舞踊健康教室・子どもダンス・論語・囲碁・健康教室・料理・健康体操
大幡コミュニティーセンター	コーラス・俳句・社交ダンス・書道・実用習字・民舞・琴・太極拳・津軽三味線・詩吟・郷土史・水墨画・男性料理・リサイクル手芸・リズム体操・生け花・パソコン教室・フォークダンス・育児サークル・竹工芸・リハビリ健康教室・篆刻・尺八・フラダンス・ハーモニカ・囲碁・まこもサービス・エスペロの会・絵手紙・憲法学習会
如水コミュニティーセンター	コーラス・なかよし広場・母親クラブ・エアロビクス・マジック教室・郷土史・ヨガ・竹工芸・民舞・パッチワーク・フォークダンス・大正琴・詩吟・断酒会・民舞・絵手紙・健康体操・生け花・太極拳・校区遺跡調査・手話・ハーモニカ・書道・小中生書道・水墨画・新世紀の会・琴・カラオケ・男性料理・サロン「ふれ愛」デーサービス
三保交流センター	短歌・健康体操・舞踊教室・民舞・ハーモニカ・フォークダンス・生け花・健康づくり教室・大正琴・水墨画・書道・朗読会・太極拳・琴・剣詩舞・三保小人形劇クラブ・尺八・絵手紙
和田公民館	書道・カラオケ・民謡・健康体操・表装・日本舞踊・琴・健康体操・絵手紙・竹工芸・囲碁・エアロビクス・手芸・社交ダンス・民舞・3B体操・童謡
今津コミュニティーセンター	大正琴・俳句教室・健康体操・囲碁教室・今津にこにこクラブ・子ども茶道・カラオケ・生花・箏・コーラスこすもす・民舞・神楽・民謡・太極拳・V Lキューピット、V Lエンゼル(ボランティア)
沖代公民館	フォークダンス・太極拳・詩吟・カラオケ・なかよし広場・囲碁・絵手紙・バレエ・竹工芸・フラダンス・生け花・リハビリ教室・茶道・ヨガ・健康体操・着付・社交ダンス・民謡・男性料理・ひよっこ踊り・軽音楽・合唱(子ども)・洋裁・健康づくり教室・書道・謡曲・英会話・憲法学習会・読書・コーラス・スポーツダンス・パッチワーク
三光公民館	ハーモニカ・茶道・硬筆・毛筆・墨絵・太極拳・謡曲・囲碁・健康体操・ヨガ・日本舞踊・琴・絵画・パソコン・大正琴・子ども料理
本耶馬溪公民館	川柳・禅海太鼓・子ども太鼓・女声コーラス・観光ボランティア・詩吟・民謡・押し花・読み聞かせどんぐり・バンド演奏・民舞・囲碁・将棋・スポーツダンス・卓球バレー・ギター・大正琴・折り紙・ヨガ・エアロビクス・太極拳・男性料理教室・絵手紙・かるた・俳句
耶馬溪公民館	耶馬溪史談会・耶馬溪歴史観光案内人・古典を楽しむ会・耶馬溪短歌会・四葉のクローバー(読み聞かせ)・盆踊り口説き教室・断酒会・俳句・やばけいコールしゃくなげ・書道倶楽部・着付け教室・切り絵・パソコン・謡曲教室・生け花教室・フォークダンス・絵手紙教室・ジュニアボランティア
山国公民館	舞踊・大正琴・川柳・短歌・太極拳・民謡・民舞・日舞・書道・写真・コーラス・カラオケ・切り絵・フラダンス・3B体操・社交ダンス・吹き矢

〔3〕ふれあい出前講座

中津市では平成13年1月から「ふれあい出前講座」を開講しています。

この講座は、市民の皆さんが聞きたい、知りたい内容を、主に市の課長が講師となり、皆さんの元へ出向いて事業の説明や施策の取り組みなどのお話をするものです。

中津市内の職場・学校・子ども会・サークルなど、おおむね10名以上で構成された団体やグループでお気軽にご利用ください。受講申込書は、中津市教育委員会社会教育課・各教育センター教育係・公民館に設置しています。（中津市教育委員会のホームページからもダウンロードできます。）

※ この「ふれあい出前講座」は、内容の説明に関する質疑や意見交換は行いますが、苦情・提言・要望を受ける場ではありません。

① 申し込み

メニュー一覧から希望講座を選んで「受講申込書」に記入のうえ、講座予定日の2週間前までに社会教育課または各教育センター生涯学習係にお申し込み下さい。

② 調整・決定

担当課と日時・場所・講座内容の調整後、「決定通知書」を発行します。
（政治・宗教・営利を主とする催し、その他出前講座の目的に反していると思われる場合はお断りします。）

③ 出前講座の実施

各公民館や公共施設などで実施します。

※ 講師料は無料です。（1回の講座は2時間以内）

（祝日及び年末年始を除く、午前9時から午後9時まで）

■平成27年度 出前講座メニュー一覧

No.	部 名	課 名	講 座 名
1	総務部	総務課	防災対策について
2		企画情報課	中津市ケーブルネットワークについて (旧下毛地域)
3			あなたにも、マイナンバー
4		広報広聴課	「中津市の広報事業について」
5		地域活性化室	「今津校区における地域活性化」
6		市民課	市民課の窓口業務
7		まち・ひと・しごと創生本部事務局	行ってみたい、住んでみたい中津市を目指して
8			まちづくり政策課
9	財政部	財政課	中津市の財政状況
10		契約検査課	公共事業の流れ
11		税務課	市税の概要
12		収納課	市税等の自主納税 (納付) 制度の推進
13	福祉部	社会福祉課	地域福祉計画について
14		子育て支援課	子ども・子育て支援新制度がスタートしました
15		介護長寿課	介護保険制度について
16	生活保健部	地域医療対策課	救急医療の現状と対策について
17			地域医療について
18		保険年金課	後期高齢者医療制度について
19		生活環境課	交通安全講話
20			防犯講話
21		人権啓発推進課	人権ってなんだろう???
22		清掃課	限りある資源を大切に!
23		環境施設課	清掃センターのお仕事
24	農林水産部	農政振興課	中津市の農業について
25		水産振興課	水産業をもっと元気に!
26		林政課	有害鳥獣被害対策について
27		耕地課	土地改良事業の状況と取り組み
28	商工観光部	観光推進課	観光の取り組みについて
29		商工振興課	勤労者福利厚生サービスについて
30		企業誘致・港湾課	中津港について
31	建設部	都市整備課	公園行政について
32		道路課	道路行政について
33		東九州自動車道・中津日田 道路推進対策室	道路行政について
34		建築課	市営住宅について
35		建築指導課	1. 建築基準法 2. 住宅の耐震診断・耐震改修
36	上下水道部	下水道課	生活排水対策について
37		水道庶務課	水道使用に関する手続きや料金について
38		水道工務課	安全・安心な水づくり
39	三光支所	総務課	三光地区の地域振興について
40	本耶馬溪支所	総務課	本耶馬溪地区の地域振興について
41	耶馬溪支所	総務課	耶馬溪地区の地域振興について
42	山国支所	総務課	山国地区の地域振興について
43	消防本部	消防課	住宅用火災警報器の設置について
44		消防署	守ろう「大切ないのち」
45	市民病院	総務課	市民病院の概況
46		医事課	市民病院の上手なかかり方
47	会計管理者	会計課	知っておきたい会計事務のポイント
48	教育委員会	教育総務課	中津市学校施設耐震化推進計画
49		学校教育課	授業改善
50		(学校支援推進室)	国際化に対応できる人材育成
51		社会教育課	「生涯現役」のすすめ
52		(生涯学習推進室)	
53		文化財室	中津市の文化財
54		小幡記念図書館	市民の本だなをめざして
55		体育・給食課	21世紀の地域社会を創る総合型地域スポーツクラブとは
55	議会	議会事務局	議会改革について
56	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	選挙運動と政治活動
57	監査委員	監査委員事務局	日常の監査業務
58	農業委員会	農業委員会事務局	農業委員会の活動について

〔4〕成人式

■成人式の変遷

開催日	曜	会場	記念品	対象者	出席者	出席率	備考
H元. 1. 15	日	中津文化会館	辞書				
H 2. 1. 15	月	中津平安閣	テレホンカード				
H 3. 1. 15	火	中津平安閣	テレホンカード				
H 4. 1. 15	水	中津平安閣	テレホンカード				
H 5. 1. 15	金	中津平安閣	テレホンカード	1,049	765	73%	
H 6. 1. 15	土	中津平安閣	テレホンカード	1,047	718	69%	
H 7. 1. 15	日	中津平安閣	テレホンカード	926	725	78%	
H 8. 1. 15	月	中津平安閣	テレホンカード	965	694	72%	
H 9. 1. 15	水	中津平安閣	テレホンカード	835	621	74%	
H10. 1. 15	木	中津平安閣	システム手帳	868	608	70%	
H11. 1. 15	金	中津平安閣	システム手帳	851	623	73%	
H12. 1. 10	月	中津平安閣	時計	893	653	73%	成人の日改定
H13. 1. 8	月	中津平安閣	時計	831	626	75%	
H14. 1. 14	月	中津平安閣	時計	901	698	77%	
H15. 1. 13	月	中津平安閣	印鑑	925	684	74%	
H16. 1. 12	月	マリエールオーグパイン	印鑑	913	667	73%	
H17. 1. 9	日	マリエールオーグパイン	福澤諭吉携帯ストラップ	857	633	74%	アンケートにより前日開催
H18. 1. 8	日	中津文化会館	福澤諭吉携帯ストラップ	1,240	894	72%	H17. 3. 1合併
H19. 1. 7	日	中津文化会館	福澤諭吉携帯ストラップ	1,099	817	74%	
H20. 1. 13	日	中津文化会館	福澤諭吉携帯ストラップ	1,059	799	75%	
H21. 1. 11	日	中津文化会館	福澤諭吉名刺入れ	1,031	781	76%	
H22. 1. 10	日	中津文化会館	福澤諭吉ボールペン	887	677	76%	
H23. 1. 9	日	中津文化会館	福澤諭吉ボールペン	993	762	77%	
H24. 1. 8	日	中津文化会館	絆ボールペン	914	767	84%	
H25. 1. 13	日	中津文化会館	オーダー印鑑	916	709	77%	
H26. 1. 12	日	中津文化会館	クリアディスプレイロック	908	721	79%	
H27. 1. 11	日	中津文化会館	クリアカーステルスタンブラー	969	737	76%	
H28. 1. 10	日	中津文化会館	オリジナルハンドタオル	893	663	74%	



〔5〕各種学級・教室

①女性学級

■基本方針

女性の生きがい創出と、男女共同参画社会に向けた知識・能力を高めるとともに、社会参加による知識・技能の還元に努める。

■目標

「女性のエンパワーメント（能力開化）と男女共同参画社会をめざして」

- 1 男女共同参画社会をめざすための知識・能力を高める。
- 2 生きがいづくりのための知識と行動力を高める。
- 3 人権を尊重し、差別のない明るい社会を実現する実践力を高める。
- 4 社会参加による知識・技能の還元に努める。

■組織・運営

- 女性学級は、各公民館ごとに女性学級運営委員会を組織しており、運営委員長を中心に各係を決め、自主的に活動できるようにしている。
- 各係は、運営委員長・副委員長・地区世話係・講師接待係・記録係・会場設営係（当番制の公民館もある）・受付係等がある。
- 緊急に協議すべき課題が生じた場合は、委員長の判断により、臨時に運営委員会を開催し、協議する。

■年間計画

- 講座に関するアンケート調査（2月実施）を参考にし、3月の運営委員会で年度反省を行い、4月の運営委員会に原案を提案し、承認を受ける。
- 年間計画の作成にあたって、「人権講座」「一日現地研修」「学社融合」を位置づけ、「健康」「鑑賞」「教養」「趣味」など講座内容のバランスを考える。

■成果

- 主体的に活動する女性学級をめざして、積極的に運営に参加し、自立の力をつけてきている。
- 「学社融合」の取り組みは、学校教育に対する理解を深める機会となり、子どもとの交流活動を楽しみにしている。
- 参加体験型の講座は、自らが主体的に活動できることから好評であった。
- 現地研修以外に、館外学習を希望する公民館が多くなった。

■課題

- 講座内容や時期によって、会員の出席数に変動が見られる。魅力ある講座計画や講師の発掘が望まれる。
- 福祉バスを利用する現地研修は、計画立案が遅れがちになる。

②生涯学習教室（高齢者教室）

■基本方針

高齢者が自らの教養を高め、保健・福祉などの生活課題や様々な現代的な課題の解決に向けての学習の場とし、本教室で学んだ学習の成果を周りの人々や地域社会の発展につなげるように考慮する。

運営にあたっては、学習者の意欲を大切にして、学習者が主体的に学ぼうとする学習環境の整備等に努める。

■目標

- 1 高齢者社会に対応できる知識・能力を高める。
- 2 心身の健康維持のため、知識と行動力を高める。
- 3 人権を尊重し、差別のない明るい社会を実現する実践力を高める。
- 4 社会参加により、学習者から地域社会づくりの主体者への発展をめざす。

■年間計画

年間計画の作成にあたっては、「楽しく学ぶ」ことを基本として、学習者の興味・関心を大切にしていきたい。そのために、館長と連携しながら受講者の希望や意見に関心を寄せ、聞き取り・アンケート調査その他の方法で把握に努める。

高齢者教室の目標や啓発的視点、さらに社会のニーズから有意義と思われる講座内容には、積極的に取り組む（消費生活・人権・年金・福祉・介護等の学習）。

学習者の興味・関心、習得したい知識・技能などは多岐にわたるので、次のような分野を設定し、いろいろな分野にわたるように配慮する（教養・学社融合・医療・健康・経済・社会・歴史・郷土・芸術・芸能・国際化・人権・現地研修）。

■成果

- 各館とも役割分担を行い、互いに協力し合いながら自主的運営ができています。
- 受講者年齢の高齢化が進み、「座学」（講義を聴くこと）中心の講座に意見が寄せられるようになり、一昨年度から各公民館で作業を伴う学習や身体を動かす「参加体験型」学習の講座内容を増やし、また、「娯楽」的な内容を取り入れており、この点については受講者からも評価を受けています。
- 「知識、技能の地域社会への還元」という視点から、公民館活動で学ぶ指導者や生徒を講師や助手として招聘した（「中津地方の方言」「折り紙」等）。

■課題

- 学級生の高年齢化が進み、入級生が少ない現状で、各館とも参加者が減少、固定化
- 参加体験型の学習形態を少しずつ取り入れているが、さらに進めたい。
- 「社会の変化に対応する施設・設備の整備」の観点から、DVDプレーヤー、ピンマイク等の整備が望まれる。また、冷暖房施設の老朽化で騒音が激しい公民館がある
- 学社融合の取り組みについて、マンネリ化しない配慮が必要である。

③家庭教育学級

■基本方針

少子化や核家族化が進む中で家庭での教育環境が厳しくなっている。社会教育課では、主に就学前の幼児を持つ保護者に対して、子どものしつけや社会性をはぐくむための基礎を養う家庭教育のあり方について幅広く学習する機会を提供する。

■目標

- 1 就学前幼児の心身の発達と養育との関連についての学習や、子どもの個性を生かした育児の方法の学習を通して、家庭の教育力の向上を図る。
- 2 学級生の自主運営活動を支援する。
- 3 地域・保育園・幼稚園・小学校との連携も図っていく。

■年間計画

- 公民館長・運営委員・指導員で講座内容や講師を検討し、原案を作成する。
- 運営委員会に原案を提示し、承認を受ける。
- 子どもや保護者の実態に合わせ、教育・健康・食育・安全・館外学習・趣味・教養等についての学習を楽しく行えるようにする。
- 子どもの人権問題について学習できるようにする。
- 新しい講師の発掘に努める。

■成果

- 学級生の入れ替わりが早いですが、運営・幼児の対応・OBとの連携等の引き継ぎがきちんとしてでき、自主運営ができています。
- 趣味・教養を高める講座では、各自の工夫する場を楽しむなど意欲的に取り組んでいた。
- 託児により、親たちが集中して受講できる有難さを実感してきています。
- 子育て支援課の愛育研究センター事業との連携及び個人の意思で託児を希望する人も増えてきており、託児依頼がしやすくなってきています。
- 子どものおやつ作りで地域の給食ボランティアグループに講師を依頼し、地域の人たちとの交流を進めることができました。
- 12校区を3グループに再編をして合同講座を行うことにより、受講生の交流が広がった。少数のためサークル化できない校区からの親の参加があった。また、合同講座にすることによって、遠方から専門的な講師を招聘することができるなど、充実した講座を開設できた。

■課題

- 少子化・女性の社会参加等により会員が減少し、参加幼児も3歳以下が増えている。講座内容の工夫・新規会員募集の工夫が必要である。
- 子育ての大切さ・厳しさや戸惑いを、楽しさや工夫で乗り越えていけるように、親の自覚や活力を高めていきたい。具体的な方策を探るためにも、子育て支援課との情報交換や学習の場を設け、連携していくこと等を考えたい。

④青少年事業

■平成27年度 事業別実施状況

地区	事業名	実施場所	対象	内容 (人数は平均値)
中津	ワンパク! たんけん中津	三光・ 本耶馬溪地区	市内小学校 5～6年生	・50人×年1回
	ネイチャーキャンプ in九重	九重青少年の家	市内小学校 5～6年生	・45人×年1回
	親子ふれあい 創作活動	中津地区 11公民館	中津地区小学校 1～3年生と保護者	・40人×11館×年1回
	NAKATSU キッズサイエンス	大幡コミュニティーセンター ・山国川学習館	中津地区小学校 4～6年生	・30人×2講座×年1回 (科学実験、山国川探索)
三光	英会話学級 (キッズ・ミニキッズ)	三光公民館	三光地区 小学生以下	・10人×年10回
	三世代交流	三光15地区	三光地区 小・中学生	・60人×年45回 (運動会、盆おどり、どんど焼、しめ飾り作り)
本耶馬溪	通学合宿	屋形田舎の学校他	本耶馬溪地区 小学5, 6年生	・30人×5宿泊6日×年1回
耶馬溪	ジュニアリーダー活動	耶馬溪公民館他	耶馬溪地区 中高生	・15人×年30回 (認定式、子どもフェスタIN耶馬溪企画運営体験・美化活動、スポーツ大会、湖畔祭り企画運営体験・美化活動、もみじ園運動会運営体験、手話学習会《基礎、コーラス》、文化フェスティバル運営体験、現地研修、障がい者の立場になって考える体験学習、終了式、月1回定例会)、ネイチャーキャンプIN九重ジュニアリーダー
山国	親子木工教室	コアやまくに	小学生と保護者	・20組×年1回 (踏み台・椅子1種類製作)

⑤青少年地域活動 (北原人形芝居)

活動場所	活動日時	参加児童	指導者
三保交流センター	毎週金曜15:50～17:00	三保小学校 4・5・6年生	人形芝居奉納会

■目標

大分県指定無形民俗文化財である伝統芸能を保存し、受け継いでいく。

■活動内容

北原人形芝居は、古典芸術としても民俗資料としてもその価値は高く、昭和32年に大分県無形文化財に指定されました。その起源は遠く鎌倉時代に創始され、遊芸は歌舞伎と人形操りに発展し栄えてきました。その後、昭和後半には後継者難で衰退しかけていましたが、昭和44年に三保小学校人形劇クラブが発足し、平成3年には人形芝居奉納会も発足して伝統を受け継いでいます。

社会教育課では、日常的な練習を補助対象として支援していますが、クラブ独自に万年願をはじめ三保校区文化祭や高齢者施設への慰問や各種集会での上演活動を積極的に行っています。

■三保小学校 人形劇クラブ年表

	部員数	人形劇クラブの出来事	備考（北原人形芝居）
昭和44年	10人	1月人形劇クラブ発足	
昭和47年		万年願初奉納	
昭和55年			三保公民館開館
平成3年		校区文化祭・校内発表・万年願・慰問活動	北原人形芝居育成センター・人形収蔵庫完成・奉納会結成
平成4年	13人	青少年育成国民会議より表彰される	
平成5年	18人		
平成6年	20人		
平成7年	19人	「頭」の修繕、大江巳之助氏による大幡・今津公民館高齢者教室公演	演舞場新築 人間国宝 吉田蓑助氏による特別講演
平成11年	17人	校区文化祭・校内発表・万年願・慰問活動・東九州女短大学祭・青少年民俗芸能フェスティバル	
平成12年	18人	国庫補助打ち切り	
平成13年	15人	万年願・中津駅かぼす広場	
平成14年	15人	校区文化祭・大幡PTAふれあい広場・校内発表会・万年願・慰問活動	
平成15年	14人	九プロ老人クラブ研修会	
平成16年	18人	山国川リバーサイドウォーク・今津公民館高齢者学級・コア山国	
平成17年	21人	中津市教育文化祭・慰問活動	
平成18年	21人	第4回九州人形芝居サミット&フェスティバル特別出演・原田神社万年願出演	(九州人形芝居サミット中津開催)
平成19年	21人	原田神社万年願出演	
平成20年	19人	行幸会（宇佐神宮）参加	
	19人	原田神社万年願出演	
平成21年	16人	原田神社万年願出演	
平成22年	10人	原田神社万年願出演	
平成23年	13人	原田神社万年願出演	
平成24年	11人	原田神社万年願出演	介護施設「水車」慰問公演
平成25年	18人	原田神社万年願出演	
平成26年	18人	原田神社万年願出演	社会医療法人玄真堂介護老人保健施設なのみふれあい公演
平成27年	11人	原田神社万年願出演	特別養護老人ホーム「さわらび」ふれあい公演 老人介護施設「りくぜん」ふれあい公演

〔6〕 デジタル音楽館

中津市のホームページ (<http://www.city-nakatsu.jp/>) のトップページには、中津市内の小学校、中学校、高等学校の校歌や、市民に親しまれている歌、中津市でうたい継がれている歌などのメロディーが聞けるデジタル音楽館があります。

■ 小学校・中学校・高等学校 校歌

中津市をふるさととする人に、学び舎で歌ったなつかしい校歌のメロディーを楽しんでもらうものです。各学校の校歌を思い出していただく趣旨から、現在は存在しない学校の校歌も含まれています。

♪ 小学校校歌

- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| ♪ 南部小学校 | ♪ 津民小学校 | ♪ 三郷小学校 |
| ♪ 北部小学校 | ♪ 真坂小学校 | ♪ 槻木小学校 |
| ♪ 豊田小学校 | ♪ 秣小学校 | ♪ 溝部小学校 |
| ♪ 小楠小学校 | ♪ 深水小学校 | ♪ 屋形小学校 |
| ♪ 鶴居小学校 | ♪ 山口小学校 | ♪ 上津小学校 |
| ♪ 大幡小学校 | ♪ 城井小学校 | ♪ 西谷小学校 |
| ♪ 如水小学校 | ♪ 深耶馬溪小学校 | ♪ 東谷小学校 |
| ♪ 三保小学校 | ♪ 永岩小学校 | ♪ 樋田小学校 |
| ♪ 和田小学校 | ♪ 下郷小学校 | ♪ 北部小学校 |
| ♪ 今津小学校 | ♪ 柿坂小学校 | (100周年記念) |
| ♪ 沖代小学校 | ♪ 山移小学校 | |

♪ 中学校校歌

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| ♪ 豊陽中学校 | ♪ 今津中学校 | ♪ 耶馬溪中学校 |
| ♪ 緑ヶ丘中学校 | ♪ 城南中学校 | ♪ 槻木中学校 |
| ♪ 中津中学校 | ♪ 三沢中学校 | ♪ 山国中学校 |
| ♪ 城北中学校 | ♪ 三光中学校 | ♪ 本耶馬溪中学校 |
| ♪ 東中津中学校 | ♪ 深耶馬溪中学校 | |

♪ 高等学校校歌

- | | | |
|-----------|------------|-------------|
| ♪ 中津北高等学校 | ♪ 中津南高等学校 | ♪ 中津工業高等学校 |
| ♪ 扇城高等学校 | ♪ 中津商業高等学校 | ♪ 東九州龍谷高等学校 |
| ♪ 耶馬溪高等学校 | | |

■ 市民に親しまれている歌

- | | |
|-----------------|----------------|
| ♪ 中津市民歌 | ♪ 観光中津音頭 |
| ♪ 耶馬溪町歌 | ♪ サンバ中津そうちこ |
| ♪ 山国川 | ♪ 吉吾どん (きちごどん) |
| ♪ 豊前小唄 (ぶぜんこうた) | |

■ うたい継がれていく歌

中津市の祭り囃子や、地域に伝承する歌などを聞くことができます。中津のことをあまり知らない全国の皆さんにも見て、聞いてもらいたいと思います。

♪ 御舟歌（おふなうた）

江戸時代、参勤交代のとき、舟を利用する各藩の江戸への旅立ちの時や、藩主が造船をした際の進水式のときに、御船手により歌い継がれてきました。中津藩の「御舟歌」が現存しているのは、各町の辻において「御舟歌」を稚児によって歌い継がれたためと考えられています。

♪ 番所踊り（ばんしょおどり）

言い伝えによると・・・1637年、長崎の島原でキリシタン信徒が反乱を起こしました。幕府の命を受けた中津藩も兵を長崎に送り、小祝の男が舟の櫓の漕ぎ手として出陣しました。その際に戦死した人を供養するために番所の広場で踊った踊りが「番所踊り」です。

盂蘭盆（うらぼん）になると、この広場で供養踊りが行われていたと伝えられています。老若男女が仮装をし、東の空が明るくなるまで踊り明かしたそうです。

♪ 花傘鉾鶴居踊り（はなかさぼこつるいおどり）

鶴居村（当時）は農業が盛んで、昭和6年の秋、皇室へ贈る粟を地区の畑で作りました。これを記念して当時の鶴居村の村長が村の名所や農家の産物などを歌詞に盛り込み作詞しました。鶴居音頭は、大きな行事や盆踊りに踊ったといわれています。

♪ 青ノり取り歌（あおのりとりうた）

11月から3月にかけての寒い時期、山国川の河口には、干潮時を見計らって近隣の人々が籠を下げて青のり取りにやってきます。身を刺すような浜風に、身を切るような川水ときているので、たちまち手足はコチコチになってしまいます。そんな時、寒さを吹き飛ばすために口ずさみながら作業をしたそうです。

♪ 祇園音頭（ぎおんおんど）

夏祭りといえば祇園祭です。闇無浜（くらなしはま）神社を中心とする「下祇園」と、中津神社を中心とする「上祇園」からなります。その歴史は古く、570年以上の伝統があります。祇園車と呼ばれる漆塗りの華麗な山車が中津の城下町を練り歩き、辻々では民舞などが披露されます。

♪ 中津大津絵音頭（なかつおおつえおんど）

江戸時代、近江国大津宿（滋賀県大津市）で、お土産として売られていた戯画が、有名な「大津絵」で、この絵の数多い画題を練り合わせて作った詞に、二上がり調の粋な節をつけたのが「大津絵節」「大津絵」と称する三味線歌曲です。これが全国的に大流行したのは江戸時代末期から明治初期にかけてで、各地で祝い唄・座興唄などの替え歌が作られ、中には原曲とかけ離れた別の唄に変化して、地方民謡となっていきました。

城下町中津でも、踊り唄として歌い継ぎ踊り継いでいくうちに歌詞も節回しも土地柄相応に変容し、独特の風格を備える「大津絵音頭」として根付いたようです。

♪ なかつ鱧音頭（なかつはもおんど）

市内の料理店の女将（おかみ）が発案し、市内の行事等で披露しているうちに、多くの団体や施設より指導および踊り披露の依頼を受け広まっています。

中津市の名物の鱧料理や中津のPR効果もあることから全国進出も期待されます。



〔7〕中津市地域協育振興プラン推進事業実施要項

■事業名

国事業名：学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業
県事業名：地域「協育力」向上支援事業
市事業名：中津市地域協育振興プラン推進事業

■目的

中津市地域協育振興プラン推進事業を推進し、学校、家庭、地域社会が協働した子どもの育成の取り組みを体系的、効果的、日常的、継続的に実施するしくみづくりを行っている。

その中で、平成20年度から国の3ヵ年の委託事業「学校支援地域本部事業」を受け「なかつスクスクプロジェクト」事業を行い、全ての中学校に公民館を拠点とした校区ネットワーク会議を組織し、地域の力を活用した学校支援活動を実施した。また、平成16年度から実施している「子ども教室」によって地域の教育力を高める活動を展開し、体験活動や交流活動、学習支援活動において一定の成果をあげてきた。本年度からは、「放課後子ども総合プラン」に位置付けられ、放課後児童クラブとの積極的な連携が求められている。

学校支援活動も放課後支援活動も、地域の子どもは地域で見守り、育むという気運を高め、子ども達が安全安心な生活ができる地域づくりを行うという目的を達成するための手段である。今後、さらに校区ネットワーク会議を充実、発展させ、学校、家庭、地域の協働による子育てをさらに活性化するとともに、子どもや学校に対する支援活動による地域住民の結びつきにより、主体的に地域づくりに関わっていく住民の育成を目指す。

■実施主体 中津市地域協育振興プラン実行委員会

■事業費 17,932,000円（平成26年度 17,982,000円）
下記事業内容（3）（4）（5）について、国、県、市1/3ずつの補助

■事業の概要

（1）校区ネットワークの運営（10中学校区）

中学校区において公民館を拠点として、地域の団体の代表等で組織した校区ネットワーク会議を設置し、校区内の子どもの様々な活動や学校からの支援要請等を協議し実施する。

（2）「協育」コーディネーター配置（30名）

校区ネットワーク会議に配置し、学校と地域をつなぎ、学校支援活動や放課後子ども教室、学びの教室のコーディネート、校区ネットワーク会議の開催等を行う。

（3）なかつスクスクプロジェクト（幼、小、中学校）

学校の要請に応じて地域住民が支援ボランティアとなり、学習支援や学校行事支援、環境整備や安全見守り活動、学校図書館支援等の学校支援を行う。

（4）放課後子ども教室（チャレンジ教室）（全小学校区）

放課後や週末に学校や公民館において、地域の大人の参画を得ながら、体験活動や交流活動、学習支援活動を行う。また、放課後児童クラブとの連携を積極的に図る。

（5）放課後子ども教室（土曜教室）（15小学校区）

土曜日に学校や公民館において、地域の大人の参画を得ながら、体験活動や交流活動、学習支援活動を行う。また、放課後児童クラブとの連携を積極的に図る。



■学校支援活動事例（なかつスクスクプロジェクト）

ネットワーク会議名	対象校	内 容
豊陽中学校区 ネットワーク会議	豊陽中 豊田小・豊田幼 沖代小・沖代幼	平和学習語りべ紹介・プラスバンド演奏会鑑賞 支援・ミシン学習支援・裁縫学習支援・学習発表会参加支 援・昔の遊び指導・水泳指導支援・陶芸学習支援・クラブ 活動支援・地域の公共施設見学支援・調理実習支援・進路 学習支援・そろばん学習支援・収穫祭おはぎ作り支援・集 団宿泊訓練安全見守り・登山安全見守り・地域活動見学支 援
緑ヶ丘中学校区 ネットワーク会議	緑ヶ丘中 鶴居小・鶴居幼 大幡小・大幡幼 三保小・三保幼	資源ごみの回収支援・農業体験支援・スクール ガード・校区歴史探訪・クラブ活動支援・ミシン学習支 援・福祉学習支援・登山安全見守り・地域公共施設見学支 援・鶴居音頭指導・昔の遊び指導
中津中学校区 ネットワーク会議	中津中 小楠小・小楠幼	通学路の安全指導・干潟観察・昔の遊び指導・芋 ほり・田植え、稲刈り体験支援・海苔の養殖学習・ミシン 学習支援・クラブ活動支援・水泳指導・登山安全見守り・ 卒業式合唱支援・かまぼこ板絵付け指導・進路学習
城北中学校区 支援ネットワーク会 議	城北中 南部小・南部幼 北部小・北部幼 中津支援学校	芋ほり・ササヒビ漁体験・登下校安全指導・校区 クリーンアップ活動・クラブ活動支援・調理実習支援・裁 縫学習支援・ミシン学習支援・チャレンジタイム丸付け・ 校区歴史めぐり支援・軽スポーツ体験支援・PTA託児ボ ランティア・書写学習支援・自転車安全教室支援・樹木の 剪定・学校祭りへの参加・フォークダンス指導・食育支 援・ミシン学習支援・七夕集会参加・茶道体験支援・入学 式環境整備・花苗植え付け・昔の生活体験支援・はがき絵 指導
東中津中学校区 ネットワーク会議	東中津中 如水小・如水幼 和田小・和田幼	学校園畑すき・スクールガード・読み聞かせ・ク ラブ活動支援・書写学習支援・ミシン学習支援・裁縫学習 支援・校区歴史探訪・如水音頭指導・中津音頭指導・昔の 遊び支援・登山安全見守り・玉入れの玉制作・福祉学習支 援・学校園整備・吹奏楽部演奏支援・幼稚園演技発表・平 和学習支援・絵手紙学習支援・琴体験学習支援・芋ほり指 導・運動会参加
今津校区 協育ネットワーク会 議	今津中 今津小・今津幼	田植え・稲刈り掛け干し体験・稲こぎ体験・スク ールガード・環境学習支援・昔のくらし体験支援・俳句学 習支援・昔の遊び指導・調理実習支援・進路学習支援・歴 史探訪・餅つき支援
三光中学校区 ネットワーク会議	三光中 真坂小・山口小 秣小・深水小	スクールガード・読み聞かせ・学習発表会支援 田植え、稲刈り・花植え支援・ピアニカ学習補助・手話学 習支援・農業水路学習・調理実習支援・伝統芸能指導・ 学校畑の整備・クラブ活動支援・俳句学習支援・裁縫学習 支援・ミシン学習支援・書写学習支援・福祉学習支援・合 唱ピアノ伴奏・盆踊り指導・昔の遊び支援・琴体験指導・ 老人給食作り・親子美化活動・見守り隊、読み聞かせグ ループとの交流
本耶馬溪中学校区 ネットワーク会議	本耶馬溪中 樋田小・上津小	演奏会参加・スクールガード・ふるさと祭り参加 中学校音楽祭参加・相撲大会指導・芋栽培体験・もち米作 り体験・餅つき支援・調理実習支援・田植え、稲刈り、稲 こぎ・鍛錬遠足交通指導・昔の遊び支援・グリーンカーテ ン・除草作業・花植え活動

ネットワーク会議名	対象校	内 容
耶馬溪小・中学校ネットワーク会議	耶馬溪中 城井小・下郷小 津民小・山移小	演奏会参加・スクールガード・ふるさと祭り参加・中学校音楽祭参加・相撲大会指導・芋栽培体験・もち米作り体験・餅つき支援・調理実習支援・田植え、稲刈り、稲こぎ・鍛錬遠足交通指導・昔の遊び支援・グリーンカーテン・除草作業・花植え活動
山国中学校区ネットワーク会議	山国中 三郷小	グリーンカーテン・町内文化財めぐり・平和学習講師紹介・花いっぱい運動支援・絵手紙・シイタケ、ナメコこま打ち・ひょうたん絵付け・農産物の収穫体験・進路学習支援・ミシン学習支援・かかし作り支援・調理実習支援・紙芝居・凧作り指導・学校公開（小・中）

■放課後支援活動（放課後中津子ども教室：土曜教室及び放課後チャレンジ教室）

教室名	主な開催場所	放課後チャレンジ教室			土曜教室		
		開催日数	登録数子ども	登録数大人	開催日数	登録数子ども	登録数大人
中津子ども南部教室	小学校・公民館	32	26	5	33	65	22
北部校区子ども教室	小学校・公民館	84	39	10	34	53	37
豊田の杜ほーかご子ども教室	小学校・公民館	52	95	47	46	95	105
小楠のびのび子ども教室	小学校・公民館	103	80	18	38	80	25
鶴居わくわく子ども教室	小学校・公民館	69	38	8	47	89	27
放課後大幡子ども教室	小学校・公民館	48	93	19	53	119	20
ほうかご如水子ども教室	小学校・公民館	33	28	4	19	29	9
放課後三保子ども教室	公民館	34	18	6	27	26	15
和田子どもクラブ	小学校・公民館	33	16	3	46	53	27
ほーかご今津エンゼル教室	小学校・公民館	24	23	4	26	36	10
沖代わくわくクラブ	小学校・公民館	48	42	5	21	63	31
三光ほーかご山口子ども教室	小学校・公民館	61	28	8			
三光ほーかご真坂子ども教室	小学校・公民館	13	8	3			
三光ほーかご秣子ども教室	小学校・公民館	23	13	2			
三光ほーかご深水子ども教室	小学校・公民館	10	3	2			
樋田みらいっこクラブ	小学校・公民館	124	32	17	49	14	8
上津みらいっこクラブ	小学校・公民館	124	17	17	49	9	6
城井っ子いきいき子ども教室	小学校・公民館	47	11	6	57	8	6
下郷っ子いきいき子ども教室	小学校・公民館	32	22	16	10	7	2
山移っ子いきいき子ども教室	小学校・公民館	10	4	4			
山国ほうかご子ども教室	小学校・公民館	29	33	11			
21ヶ所	計	1033	669	215	555	746	350

〔8〕福澤諭吉記念事業

■全国高等学校弁論大会

昭和36年5月、当時の慶應義塾大学教授 池田弥三郎先生・中津市長 深尾新吉氏・中津三田会会長 佐藤九十郎氏をはじめとする関係者により、福澤諭吉先生の遺徳を広く顕彰するため、中津市を挙げての行事を企画する意見が出されました。

慶應4年(1868)4月、慶應義塾が鉄砲洲(奥平家中屋敷)より新銭座に移転し、『慶應義塾』命名100周年も数年後に控えており、その記念行事として、当時の慶應義塾塾長 高村象平先生にも賛成を得られ、第1回福澤諭吉記念祭が中津市と慶應義塾の主催で昭和37年4月23日に福沢会館(現 福沢旧居駐車場)で開催されました。全国高等学校弁論大会には慶應義塾より優勝旗の寄贈を受けました。その後、高等学校弁論大会が秋開催ということもあり、記念祭も11月開催となり現在に至っています。当初は文化講演会と全国高等学校弁論大会を計画し、文化講演会には慶應義塾の出身者を講師としていました。

平成23年に第50回を迎えたことを記念して、慶應義塾より新しい大会優勝旗が贈呈されました。また、この大会から中津市長賞として市長杯を授与し、優勝旗と同じく優勝校の持ち回りとしました。北は北海道から南は沖縄県までの高校生弁士が出場するこの大会は、全国的に知られる大会として、定着しています。

<最優秀校の記録>

第1回	昭和37年	福岡県立三池高等学校	福岡県
第2回	昭和38年	富田女子高等学校	岐阜県
第3回	昭和39年	大分県立盲学校	大分県
第4回	昭和40年	福岡県立柳河盲学校	福岡県
第5回	昭和41年	佐賀県立佐賀西高等学校	佐賀県
第6回	昭和42年	大分県立中津工業高等学校	大分県
第7回	昭和43年	大分県立長洲高等学校	大分県
第8回	昭和44年	中京高等学校	愛知県
第9回	昭和45年	中京高等学校	愛知県
第10回	昭和46年	鳥取家政高等学校	鳥取県
第11回	昭和47年	大濠高等学校	福岡県
第12回	昭和48年	大分県立宇佐農業高等学校	大分県
第13回	昭和49年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第14回	昭和50年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第15回	昭和51年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第16回	昭和52年	大分県立盲学校	大分県
第17回	昭和53年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第18回	昭和54年	宮崎県立妻高等学校	宮崎県
第19回	昭和55年	大分県立三重高等学校	大分県
第20回	昭和56年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第21回	昭和57年	岡山県立倉敷中央高等学校	岡山県
第22回	昭和58年	大分県立中津商業高等学校	大分県
第23回	昭和59年	大分県立中津北高等学校	大分県
第24回	昭和60年	宮崎県立妻高等学校	宮崎県
第25回	昭和61年	柳ヶ浦高等学校	大分県
第26回	昭和62年	慶應義塾高等学校	神奈川県
第27回	昭和63年	東筑紫短大附属高等学校	福岡県
第28回	平成元年	金沢女子大学附属高等学校	石川県
第29回	平成2年	倉敷翠松高等学校	岡山県
第30回	平成3年	大分県立中津工業高等学校	大分県
第31回	平成4年	大分県立大分上野丘高等学校	大分県
第32回	平成5年	大分県立大分雄城台高等学校	大分県
第33回	平成6年	大分県立大分上野丘高等学校	大分県
第34回	平成7年	宮崎県立宮崎大宮高等学校	宮崎県

第35回	平成 8年	沖縄県立知念高等学校	沖縄県
第36回	平成 9年	沖縄県立開邦高等学校	沖縄県
第37回	平成10年	大分県立中津南高等学校	大分県
第38回	平成11年	宮崎県立宮崎大宮高等学校	宮崎県
第39回	平成12年	立命館慶祥高等学校	北海道
第40回	平成13年	立命館慶祥高等学校	北海道
第41回	平成14年	沖縄県立石川高等学校	沖縄県
第42回	平成15年	大分県立別府鶴見丘高等学校	大分県
第43回	平成16年	立命館慶祥高等学校	北海道
第44回	平成17年	福岡県立大川樟風高等学校	福岡県
第45回	平成18年	大東文化大学第一高等学校	東京都
第46回	平成19年	山形県立山形西高等学校	山形県
第47回	平成20年	山形県立山形西高等学校	山形県
第48回	平成21年	福岡県八女学院高等学校	福岡県
第49回	平成22年	大分県立雄城台高等学校	大分県
第50回	平成23年	福岡県立伝習館高等学校	福岡県
第51回	平成24年	奈良学園登美ヶ丘高等学校	奈良県
第52回	平成25年	玉川学園高等部	東京都
第53回	平成26年	石川県立七尾高等学校	石川県
第54回	平成27年	鹿本商工高等学校	熊本県



■近郊小中学校書写展

<目的>

著名な思想家、福澤諭吉先生にちなんだ書を募集し、優秀作品を展示することを通して、子ども達に先生の遺徳を顕彰し、その偉業に興味関心を持たせるとともに、中津市近郊市町村の小中学生が書に親しみ、書を愛好する心情を育てる

<参加者>

- ・中津市近郊小中学校4年生から中学校3年生 2,357点の応募
- ・150点入賞展示 表彰式参加者（最優秀賞受賞者6名、優秀賞受賞者24名）

<日時・場所>

- ・平成28年2月5日（金）～7日（日） 小幡記念図書館



■「諭吉かるた」大会

<目的>

「諭吉かるた」を使用して行う本大会を通じて、子どもたちが中津にゆかりの深い偉人福澤諭吉に対する理解を深め、郷土のよさを感じ取るとともに、中津市内の小中学生の交流を図ることを目的とする。

<参加者>


- ・小学校1年生から中学校3年生
- ・117名参加（小学校25チーム、中学生9チーム）

<日時・場所>

- ・平成28年2月6日（土） 錬心館



〔9〕中津市生涯学習センター 「まなびん館」

	〒871-0024 中津市中央町1丁目3番45号 TEL・fax 22-7637	建設年度 昭和46年 延床面積 784.25㎡ 構造 鉄筋コンクリート2階 駐車台数 49台
	利用時間 平日 9:00～21:00 // 土曜 9:00～17:00 休館日 日曜・祝日・年末年始 【災害避難場所】	

■会議室等使用料

使用室	使用時間 1時間あたり	1時間あたり (冷暖房料込み)	途中冷暖房使用料
音楽室	610円	915円	305円
和室	610円	915円	305円
集会室	770円	1,155円	385円
調理室	920円	1,380円	460円
研修室	1,080円	1,620円	540円
講習室	1,080円	1,620円	540円

備考 1. 使用時間が30分以上の場合は、1時間として計算する。

2. 集会室を2分の1に仕切って使用する場合は、この表に定める額の2分の1に相当する額とする。

3. 冷暖房設備を使用する場合は、表に定める1時間当たりの使用料に使用した時間を乗じた額の5割に相当する額を加算する。

4. 10円未満の端数がある場合、その端数は切り捨てます。

※上記の料金には、消費税が含まれています。

※センターの登録を受けている団体等が使用する場合は、冷暖房使用料は、1時間あたり100円とする。

■目標

「生きがいを高める生涯学習社会づくり」をめざして

- ① 人権尊重精神の育成
 - ・ 勤労青少年の職場や家庭等における悩み・不満・生きがい等を気軽に相談できるよう、職員・指導員共に指導強化し、ホームの利用が満足・充実したものになるような体制づくり
- ② 学習機会について
 - ・ 各教室やサークルにおいての技術向上はもちろん、人間形成上のマナーやルール等を幅広く学習する意欲を養うと同時に、横への繋がりを密にできるよう指導する。
- ③ コミュニティーとして
 - ・ 楽しく気軽に参加できる会合の場を設ける。

■組織・運営

- ① 運営委員会

事業の運営について審議し、利用者の立場に立って意見を聞き、生涯学習センター（まなびん館）のニーズに合った、明るく健康的で、利用しやすい生涯学習センター（まなびん館）づくりを目指していく。
- ② 啓発活動

生涯学習センター（まなびん館）の存在を知らない市民への啓発活動を市報や市のホームページ等を利用して積極的に行う。
- ③ 意識調査

他の生涯学習センター（まなびん館）の意見や現状など、あらゆる角度から調査し、アンケートによる利用者の積極的な意見も参考にする。

■平成27年度生涯学習センター教養講座一覧

①通年講座

講座名	講師名	延べ回数	延べ人数
着付け	岩田 ひろみ	36	469
茶道	大森 麗子	37	350
生花	大森 麗子	19	275
フラワーアレンジメント	大森 麗子	19	108
ベジフル料理	友松 貴子	17	189
書道	吉岡 邦好	40	961
楽しい手作りパン	今池 ゆかり	10	183
英会話	八丁 文子	20	323
楽しいガーデニング	難波 佳江	10	216
代表者会議		3	95
合 計		211	3,169

②短期講座

講座名	講師名	延べ回数	延べ人数
韓国語 1	鄭 美蘭	10	182
ブリザーブドフラワー	石橋 良子	5	88
革のコサージュ作り	小林 光子	9	116
空き箱を使って手織り	植山 佳子	8	73
ポーセリンアート	波戸 由美枝	9	109
男性料理教室	窪田 エツ子	8	104
骨盤ゆうゆう体操	高安 恭子	10	227
ミシンで簡単服を作ろう	自覚 啓子	8	106
フローラルアート	加藤 典子	12	143
韓国語 2	鄭 美蘭	10	101
英会話	八丁 文子	10	123
時短料理	進 梨花	3	37
飾り巻き寿司	清水 みちよ	5	88
エコクラフトテープでバッグ作り	田中 勝代	5	112
ビーズのアクセサリー	松永 和代	5	48
趣味の木工	広津 義己	4	51
レクリエーション	坂梨 希容子	5	59
フラダンス	徳市 裕子	6	88
バレトン	水取 美智子	10	220
ピラティス	中原 義浩	7	133
合 計		149	2,208

※ 受講対象者は、中津市近郊地域に居住または勤務している方に対し公募する。
(応募者多数の場合は抽選する)

■平成27年度サークル活動

いけばな・オーロラ源星中津太鼓・オーロラ源星中津子供太鼓・あすなる・はじめてのヨーガ・マンドリン・フラダンス・太極拳・着付け・中津ECD・バレトンメソッド・ピラティスA・ピラティスB・めぐちゃんクッキング・茶道(短期)・生花(短期)・フラワーアレンジメント(短期)・書道(短期)・七福ちんどん


■生涯学習センター利用者数（延べ人数）

	男性	女性	合 計	
平成11年度	4,809	12,099	16,908	勤労青少年ホーム
平成12年度	6,401	12,165	18,566	〃
平成13年度	6,760	12,846	19,606	〃
平成14年度	8,649	17,121	25,770	〃
平成15年度	7,213	15,179	22,392	〃
平成16年度	4,218	9,438	13,656	〃
平成17年度	3,852	8,673	12,525	〃
平成18年度	3,559	9,781	13,340	〃
平成19年度	4,029	10,223	14,252	〃
平成20年度	3,937	9,750	13,687	〃
平成21年度	4,977	9,284	14,261	〃
平成22年度	6,239	11,765	18,004	〃
平成23年度	5,929	11,632	17,561	〃
平成24年度	4,495	12,333	16,828	〃
平成25年度	-	-	22,234	生涯学習センター
平成26年度	-	-	27,969	生涯学習センター
平成27年度	-	-	28,344	生涯学習センター

■生涯学習センター1日平均利用者数（延べ人数）

	男性	女性	合 計
平成11年度	19.3	41.2	60.5
平成12年度	21.8	41.4	63.2
平成13年度	23.1	43.8	66.9
平成14年度	29.4	58.3	87.7
平成15年度	24.5	51.6	76.1
平成16年度	14.3	32.1	46.4
平成17年度	13.1	29.4	42.5
平成18年度	12.3	33.8	46.1
平成19年度	13.7	34.8	48.5
平成20年度	12.7	32.9	45.6
平成21年度	17.0	31.7	48.7
平成22年度	21.3	40.3	61.6
平成23年度	19.9	39.0	58.9
平成24年度	15.3	42.1	57.4
平成25年度	-	-	74.1
平成26年度	-	-	93.2
平成27年度	-	-	95.4

〔10〕 中津文化会館

 <p>中津文化会館</p>	〒871-0058 中津市豊田町14番地38 TEL 24-1155・24-1156 開館時間 9:00～22:00 休館日 年末年始 【災害避難場所】 平成21年度より指定管理 NPO法人中津文化協会	建設年度 昭和53年度 延床面積 4,214.74㎡ 構造 鉄筋コンクリート 駐車台数 73台 (体育センター共用) 座席数 大ホール898席 (固定席798・可動席100)
---	--	---

■ホール使用料

区分		使用時間	9:00～	13:00～	18:00～	9:00～	13:00～	9:00～
			12:00	17:00	22:00	17:00	22:00	22:00
大ホール	平日	入場料を徴収しない場合	12,960円	22,680円	29,160円	35,640円	51,840円	64,800円
		入場料1,000円未満	17,280円	29,160円	37,800円	46,440円	66,960円	84,240円
		入場料1,000円以上2,000円未満	20,520円	36,720円	46,440円	57,240円	83,160円	103,680円
		入場料2,000円以上	25,920円	45,360円	58,320円	71,280円	103,680円	129,600円
	土・日 祝日	入場料を徴収しない場合	17,280円	27,000円	33,480円	44,280円	60,480円	77,760円
		入場料1,000円未満	22,680円	35,640円	43,200円	58,320円	78,840円	101,520円
		入場料1,000円以上2,000円未満	28,080円	43,200円	54,000円	71,280円	97,200円	125,280円
		入場料2,000円以上	34,560円	54,000円	66,960円	88,560円	120,960円	155,520円
1階 小ホール	平日	3,240円	4,530円	6,480円	7,770円	11,010円	14,250円	
	土・日・祝日	3,880円	5,500円	7,770円	9,390円	13,280円	17,170円	

■会議室等使用料

区分	使用料	摘要
1階	リハーサル室 1回につき 860円	ホール使用料表の摘要の項の規定を準用する。 ただし、冷暖房使用料の規定は除く。
	楽屋1・2 1回につき 1,080円	
	楽屋3・4 1回につき 1,080円	
2階	スタジオ 1時間につき 640円	ホール使用料表の摘要の項の規定を準用する。
	音楽練習室 1時間につき 430円	
	和室(大) 1時間につき 320円	
	和室(小) 1時間につき 108円	
1階	ホワイエ 1時間につき 1,620円	冷暖房使用時のみ使用料を徴収する。
	ロビー 1時間につき 1,080円	

摘要	1. 入場料とは、入場料・会費(資料代等を含む)会場整理費・会員券および展示会等による招待券等入場の対価その他これに類するものをいう。 2. 入場料等に段階を設けているときは、その最高額を適用する。 3. 物品の展示説明販売等営利を目的として使用する場合は、使用料の2割に相当する額を加算する。 4. 継続使用で閉館後、翌日まで展示品等を置く場合、使用料の2割に相当する額を加算する。 5. 使用許可時間を超過して使用する場合、1時間(15分以上は1時間とする)につき当該使用料の3割に相当する額を加算する。 6. 冷暖房使用料は、使用料の5割に相当する額とする。 7. スタジオの1/2使用の場合は、使用料の1/2とする。 8. 祝日とは、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日をいう。
----	--

■大ホールおよび附属施設

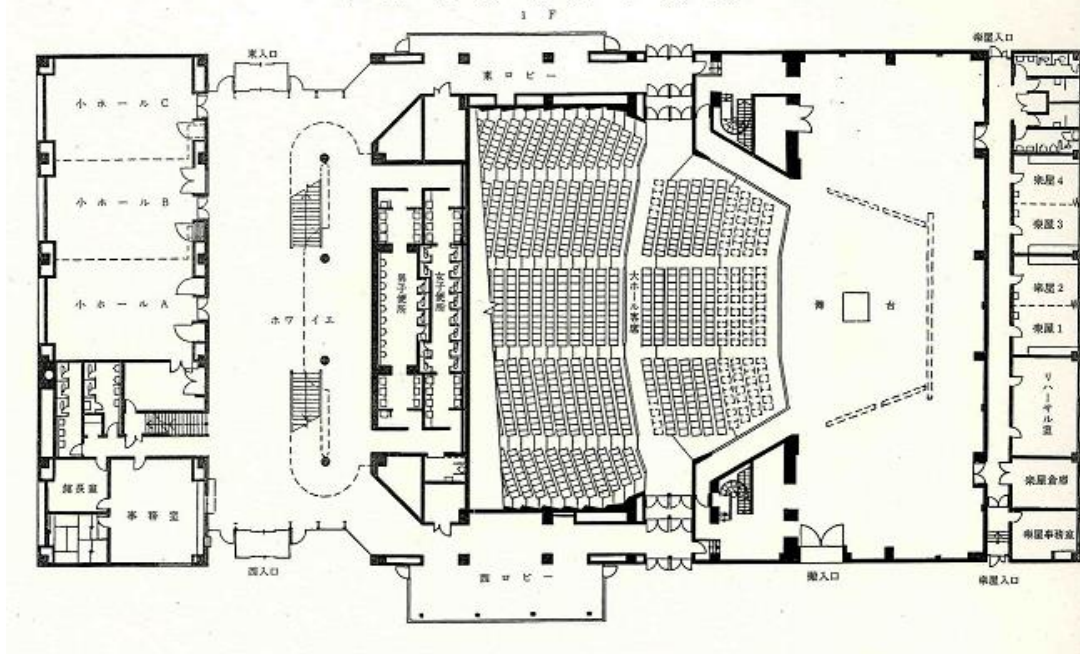
大ホール	観客席	ワンスロープ固定席798席・可動席100席
	舞 台	間口18m・奥行14m・高さ8m
	オーケストラピット	間口14m・奥行4m
	楽 屋	洋室4・楽屋事務室1・シャワー室2
	リハーサル室	32㎡
	用 途	各種大集会・講演会・音楽会・演劇・舞踊等
1階小ホール(スライディングドアで3室にできます)	面 積	219㎡ (うち収納スペース18㎡)
	定 員	270人
ホワイエ	面 積	378.98㎡
2階スタジオ(スライディングドアで2室にできます)	面 積	106㎡
	定 員	70人 (35人×2室)
音楽練習室 (2階)	面 積	78㎡
	定 員	60人
和室	和室(大)	24畳
	和室(小)	6畳

■平成27年度 中津文化会館使用状況


区 分	平成27年度		
	使用回数 (回)	使用率 【回数/開館日347日】 (%)	入場者数 (人)
大ホール	114	32.85%	50,961
小ホール	265	76.37%	17,678
スタジオ	611	176.08%	10,322
和室(大)	262	75.50%	3,004
和室(小)	137	39.48%	1,103
音楽練習室	690	198.85%	9,809
計	2,079		92,877



中津文化会館平面図



[11] リル・ドリーム ～Little building dream～

 <p>リル・ドリーム</p>	〒871-0037 中津市宮島町7番地(宮島町) TEL 23-2228 開館時間 9:00～22:00 休館日 年末年始 申込先 中津文化会館 平成21年度より指定管理 NPO法人中津文化協会	構造 鉄筋コンクリート 建築面積 351.70㎡ 延床面積 461.83㎡ 座席数 113席
--	--	---

■ホール使用料

区分 \ 使用時間	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～22:00	9:00～17:00	13:00～22:00	9:00～22:00
平日	3,240円	4,320円	4,320円	7,560円	8,640円	11,880円
土曜・日曜・祝日	3,880円	5,180円	5,180円	9,070円	10,360円	14,250円

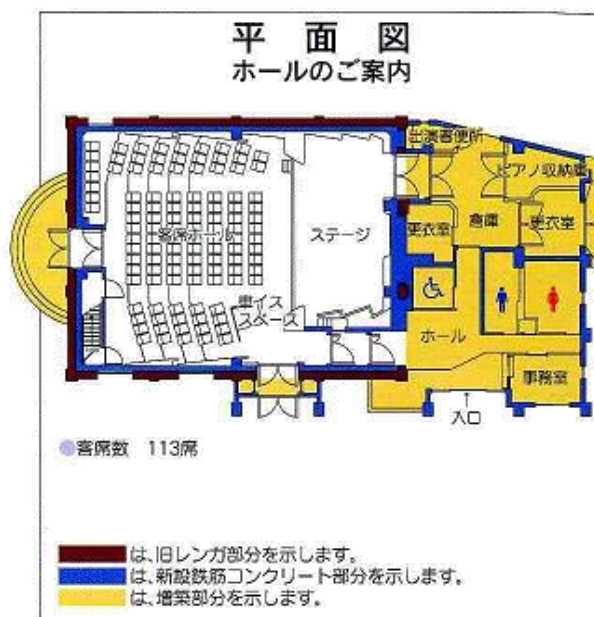
- ※ 使用時間には、準備及び後片付けに要する時間を含みます。
- ※ 使用者が入場料又はこれに準ずる料金を徴収する場合、ホール使用料の10割相当額を加算します。
- ※ 使用時間を超過する場合、その超過する1時間(30分以上は1時間とする)毎に、平日は1,080円を、土曜・日曜・祝日は1,290円を加算します。
- ※ 使用者が入場料又はこれに準ずる料金を徴収する場合に使用時間を超過する際は、その超過する1時間毎に、平日は2,160円を、土曜・日曜・祝日の場合は2,590円を加算します。

■附属設備使用料

区 分	単 位	使用料	附 記
舞台音響設備	1 式	3,240円	
舞台照明設備	1 式	3,240円	
ピ ア ノ	1 式	3,240円	調律料含まず

- ※ 上記の使用料は、1回の使用(9時～12時、13時～17時、18時～22時をそれぞれ1回の使用とする)当たりの額とする。
- ※ 冷暖房使用料は、ホール使用料の5割相当額とする。
- ※ 舞台・音響・照明にかかる技術料は別とする。

リル・ドリームは、音楽・演劇等の活動の場を提供し、文化交流の促進や地域コミュニティー活動の振興に寄与することを目指しております。




■ホールおよび附属施設

観客席	ワンスロープ固定席113席
舞台	間口7.14m×奥行4.47m×高さ4.3m
設備	照明調光室・音響調整室・映写室・幕類・ピアノ1台・その他小道具
楽屋	洋室2・楽屋専用トイレ1
用途	音楽会・演劇・舞踊・講演会等
その他	事務室・男女トイレ・身障者用トイレ

■平成27年度 リル・ドリーム使用状況

区分	平成27年度		
	使用回数 (回)	使用率 【回数/開館日347日】 (%)	入場者数 (人)
リル・ドリーム	95	27.38%	7,683

〔12〕 コアやまくに

	〒871-0712 中津市山国町守実130番地 TEL 62-2140 問合せ時間 8:30～21:00	建設年度 平成8年 敷地面積 26,765.00㎡ (支所・コアやまくに併設) 構造 鉄筋コンクリート 駐車台数 100台
---	---	---

■施設開館時間

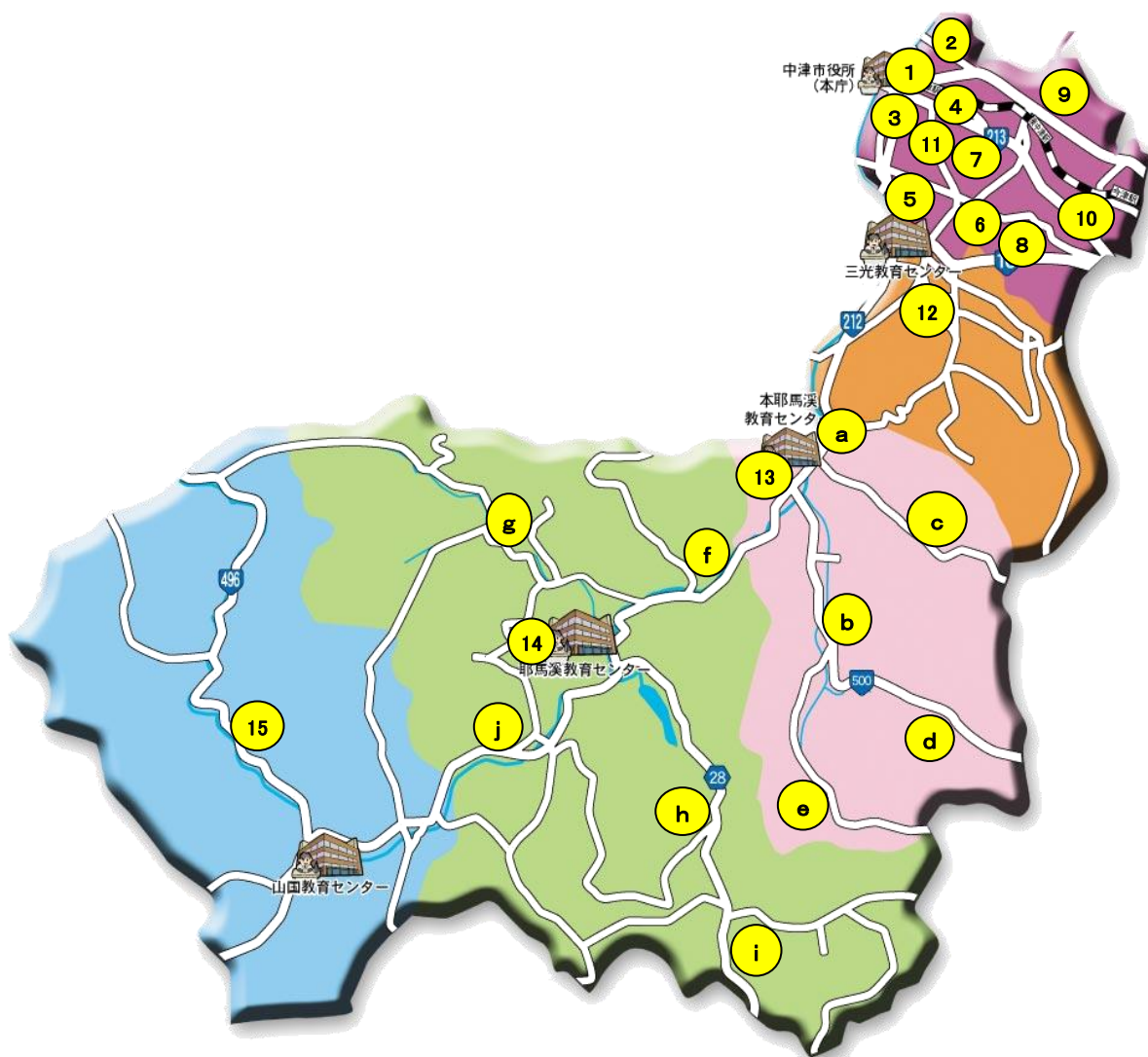
施設名		開館時間	備考
ミュージアム		9:00～22:00	1 「夏期」とは、4月から10月までの間をいう。 2 「冬期」とは、11月から翌年の3月までの間をいう。 3 「祝日」とは、国民の祝日に関する法律に規定する休日をいう。 4 「冬季休業日」とは、中津市立学校管理規則に規定する冬季休業日をいう。 ※天候不良など、営業不可能な場合など、臨時休館日あり。
アトリエ棟			
シアター			
タウンホール			
物産館			
ジャブジャブ池	(夏期) インラインスケート場	10:00～18:00	
	(冬期) アイススケート場	13:00～20:00 (土・日・祝日並びに冬季休業日は、10:00～20:00)	
シンボル塔		9:00～21:00	

■施設使用料金

区分		単位	金額	備考	
ミュージアム		1日につき	3,000円	1 単位に満たない時間数の使用であっても使用料の減額は行わない。この場合において、その単位に満たない時間数は、その単位に切り上げるものとする。 2 シアターにおいて、練習等のため舞台のみを使用する場合には、表の規定にかかわらず1時間につき1,020円とする。 3 シアターにおけるピアノの使用料には、調律に要する費用を含まない。 4 ミュージアム、アトリエ棟、シアター、タウンホール、物産館を営利目的で使用する場合は表中及び備考第2項に掲げる額の20割相当額を加算する。	
アトリエ棟	プレイルーム	1時間につき	510円		
	視聴覚室	1時間につき	510円		
	視聴覚室(ビデオ観賞のみ)	30分につき	250円		
	工房	1時間につき	510円		
	和室	1時間につき	510円		
シアター	平日	9:00～17:00	1時間につき		2,570円
		17:00～22:00	1時間につき		3,080円
		9:00～22:00 (以下「全日」という)	1日につき		32,910円
	土曜日 祝日	9:00～17:00	1時間につき		3,080円
		17:00～22:00	1時間につき		3,700円
		全日	1日につき		39,080円
ピアノ		4時間につき	3,080円		
タウンホール	物品展示で使用する場合	1日につき	10,280円		
	会議・大会・集会・式典で使用する場合	1日につき	20,570円		
	ギャラリー室	1日につき	3,080円		
	会議室	1時間につき	300円		
物産館	展示場	1時間につき	510円		

ジャブジャブ池	インラインスケート場	個人	—	無料	5 ジャブジャブ池において「年間使用」とは、1の年度の夏期及び冬期の期間を通じて使用することをいう。 6 ジャブジャブ池において「家族」とは、同一世帯又は生計を一にする親族をいう。
		イベントとして使用する場合	1時間につき	5,140円	
	アイススケート場	個人	一般1人につき	1,230円	
			中学生又は高校生1人につき	920円	
			小学生1人につき	710円	
			小学生未満の児童1人につき	200円	
		団体（20名以上）	一般1人につき	920円	
			中学生又は高校生1人につき	670円	
			小学生1人につき	510円	
			小学生未満の児童1人につき	100円	
	イベントとして使用する場合	1時間につき	5,140円		
	インラインスケート場及びアイススケート場年間使用	個人	一般1人につき	12,340円	
			中学生又は高校生1人につき	8,740円	
			小学生1人につき	6,170円	
		家族（4人以内に限る）	—	18,510円	
貸靴		1足につき	300円		

公民館・コミュニティーセンター・地区公民館 位置図



- ① 南部公民館
- ② 北部公民館
- ③ 豊田公民館
- ④ 小楠コミュニティーセンター
- ⑤ 鶴居コミュニティーセンター
- ⑥ 大幡コミュニティーセンター
- ⑦ 如水コミュニティーセンター
- ⑧ 三保交流センター
- ⑨ 和田公民館
- ⑩ 今津コミュニティーセンター
- ⑪ 沖代公民館
- ⑫ 三光公民館
- ⑬ 本耶馬溪公民館
- ⑭ 耶馬溪公民館
- ⑮ 山国公民館

- a 樋田地区公民館
- b 上津地区公民館
- c 屋形地区公民館
- d 東谷地区公民館
- e 西谷地区公民館
- f 城井地区公民館
- g 津民地区公民館
- h 山移地区公民館
- i 深耶馬地区公民館
- j 下郷地区公民館

公民館位置図（A）

- ・ 南部公民館
- ・ 北部公民館
- ・ 豊田公民館
- ・ 小楠公民館
- ・ 鶴居コミュニティーセンター
- ・ 沖代公民館



公民館位置図（B）

- ・ 如水公民館
- ・ 大幡コミュニティーセンター
- ・ 三保交流センター



公民館位置図（C）

- ・ 和田公民館
- ・ 今津公民館



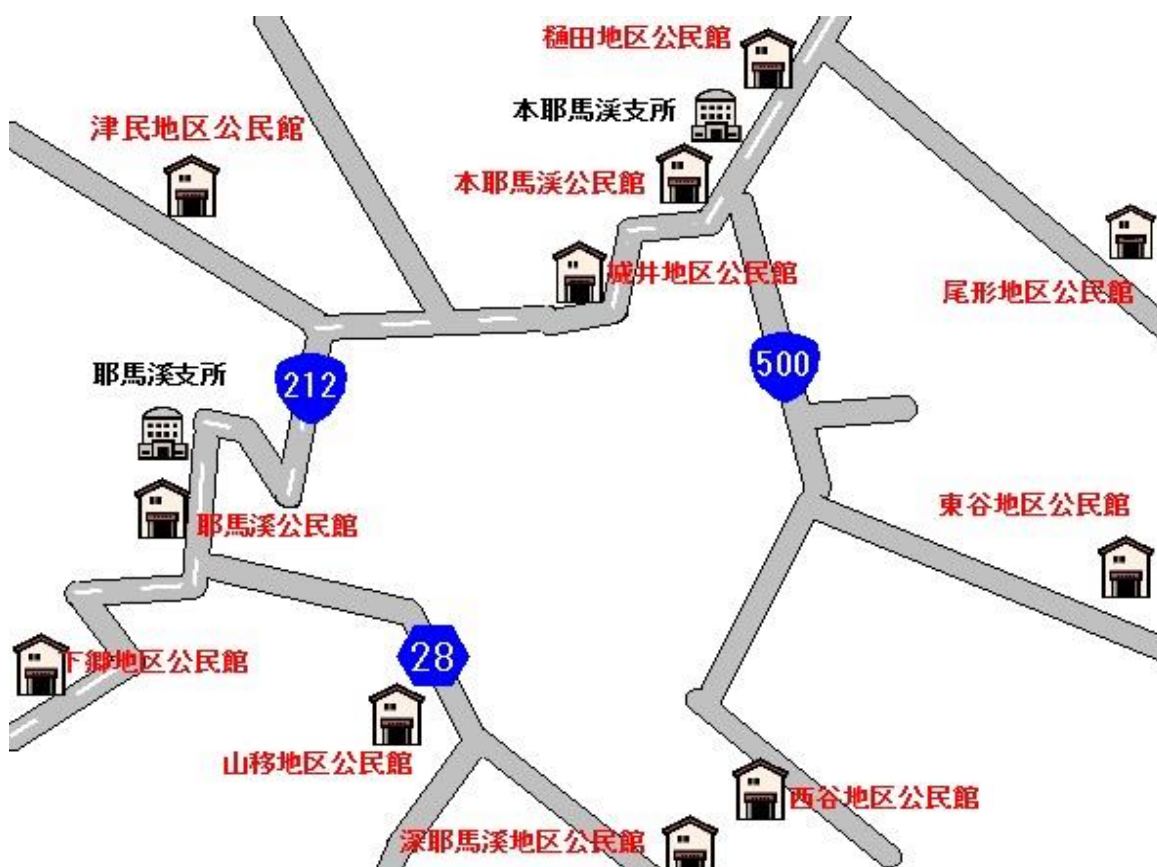
公民館位置図 (D)

- ・ 三光公民館



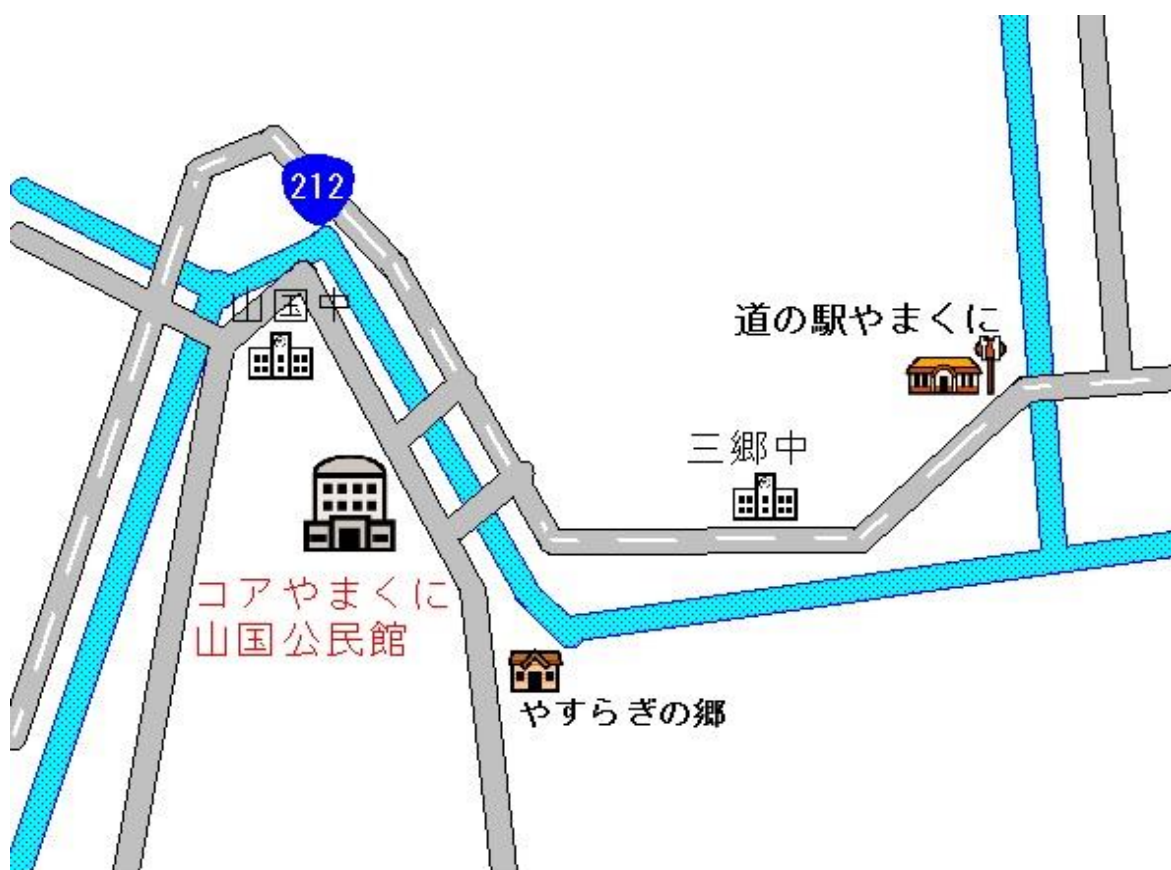
公民館位置図（E）

- ・ 本耶馬溪公民館
- ・ 樋田地区公民館
- ・ 上津地区公民館
- ・ 屋形地区公民館
- ・ 東谷地区公民館
- ・ 西谷地区公民館
- ・ 耶馬溪公民館
- ・ 城井地区公民館
- ・ 津民地区公民館
- ・ 山移地区公民館
- ・ 深耶馬溪地区公民館
- ・ 下郷地区公民館



公民館位置図（F）

- 山国公民館



生涯学習関係施設位置図

- ・ 生涯学習センター（まなびん館）
- ・ ふれあいスポーツセンター



- ・ 文化会館
- ・ リル・ドリーム

